

第20回運営推進会議 議事録

実施日 令和8年3月13日

議事録作成担当

リハビリデイサービスnagomi成城店 三浦 大輔

●協議参加者(順不同・敬称略)

砧あんしんすこやかセンター:宇野 くるみ	砧町自治会会長:鈴木 清美
タガヤセ大蔵デイ:是永 雅之	まなびや砧(砧デイサービスセンター):武井 安博
ひばりデイサービス砧公園:齊藤 ゆみ	ほじえじステーション二子玉川:佐々木 拓男
グリーンデイ用賀:富田 洋平	リハビリデイサービスnagomi成城店:三浦 大輔

■活動報告(各事業所の活動状況報告)

●ひばりデイサービス砧公園

園芸レクや季節によって工作を行っている。

女性ご利用者様にはうれしいビューティーケア・ヘアセット・ハンドケア・フットケア等をしている。

3行日記もあり、好評。

※その他情報

1日型の地域密着型通所介護サービス

利用定員→18名

平均利用者→418名

利用者の平均年齢→89.1歳

●nagomi 成城店

主に運動を行っている。

歩行を中心に3時間のプログラムで体力測定をしている。

脳活性プログラムもあり、半日で全身鍛えられる事が出来る。

※その他情報

1日型の地域密着型通所介護サービス

利用定員→18名

平均利用者→533名

利用者の平均年齢→83.5歳

●まなびや砧(砧デイサービスセンター)

半日コースと1日コースと分かれています。

曜日ごとに時間割があり、バリエーションがある。

※その他情報

1日型の地域密着型通所介護サービス

利用定員→18名

平均利用者→501名

利用者の平均年齢→87.3歳

●タガヤセ大蔵デイ

園芸活動もあり、イベント食がある。

花の植え替えや野菜の水やりなど行っている。

昼食とお茶菓子をスタッフと一緒に作っている。

※その他情報

1日型の地域密着型通所介護サービス

利用定員→10名

平均利用者→156名

利用者の平均年齢→84.39歳

●グリーンデイ用賀

土曜日にイベントがあり、申込書などで対応。(抽選になることもあり)

施設内に器具があり、バイクを漕ぎながら歩数に合わせてグルメなど写真で張り、楽しみながら運動ができる。

孤立しているご利用者様に対して様々なゲームを用意して対応している。

1日型(入浴、リハビリ、外出)

お出かけイベントを毎週実施。

利用定員→18名

平均利用者数 372名

利用者の平均年齢→83.0歳

●ぼじえじステーションニ子玉川

主にマシントレーニングをしている。

介護の比率として約6割の方が要介護の方で男性ご利用者様も6割と男性の方が多くご利用されている。

※その他情報

1日型の地域密着型通所介護サービス

利用定員→15名

平均利用者→570名

利用者の平均年齢→84.0歳

■各事業所の取り組み

●nagomi 成城店

安定的な通所につなげるため、お休みされる理由・事情の深掘り。
ご利用者に寄り添った提案。

●まなびや砧(砧デイサービスセンター)

ご利用者同士のコミュニケーションを促す。
職員からの報告・事例にコメントを返すことで報告の質が向上させる。

●タガヤセ大蔵デイ

拒否のご利用者への接し方の工夫。
拒否の理由・事情を汲み取って柔軟に(代替提案等)対応する。

●グリーンデイ用賀

スタッフの入れ替えもあって、マニュアルの見直し・更新。
挨拶から見直し。
ご利用者に役割をもっていただく。

●ぽじえじステーション二子玉

男性ご利用者の他者交流の促しで表情などの明るさを引き出す。
身体への好影響をもたらす。

●ひばりデイサービス砧公園

職員への感謝の手紙。
施設内の風通しの良い風土を形成。
ご利用者に対しても主体的に関りをもつという効果が発揮される。

■災害対策の確認

BOP

ハザードマップ

社内研修

避難経路の確認

備蓄

避難訓練

■参加者からの意見

●鈴木様(砧町自治会会長)

サービス事業所・町会・自治会・民生委員など、普段から顔を合わせたりしておくことで連携の速度や質、そこから生まれる成果が格段に違ってくることが感じられる。

■総括

●宇野様(砧あんしんすこやかセンター)

この会議などは地域連携を図るうえで重要な場となっている。その成果が地域の貴重な資源になっている。その他にも民生委員など様々な方がいて、それぞれに個性や特技ももっているので活用出来たらよい。

■その他

●砧公園の倒木問題について共有